

『うつくしま、まちづくり推進レポート』

Vol.12

平成16年8月31日 発行

1 「まちづくりシンポジウム」開催される

さる8月4日、まちづくり推進グループ主催による「**まちづくりシンポジウム ～若者からの情報発信～**」がコラッセふくしまにて開催されました。

1. 基調講演

福島大学地域創造支援センター教授の鈴木浩氏から「まちづくりは民主主義の学校」というテーマで基調講演があり、まちづくりの現状や地域を支える「地域力」、「市民力」について、まちづくりにおける合意形成のあり方といったまちづくりを進めていくうえでの貴重なお話しを頂きました。



2. シンポジウム

シンポジウムでは基調講演をしていただいた福島大学教授の鈴木浩氏を進行役に、「私たちの活動報告」というテーマで県内でまちづくり関係の活動を行う3つの組織の若者から、それぞれの活動内容について報告をしていただきました。

(1) 二本松地区地域安全ボランティア「リリーバーズ」

県立安達高校の安斎郁恵さんと県立二本松工業高校の加藤徹さんから地域清掃活動や防犯・非行防止の街頭キャンペーンなどの取り組みについて報告していただきました。

(2) 福島大学行政社会学部

福島大学の寺山千夏さんと安達友洋さんから、福島市において実践している様々な組織・団体が協働で地域社会の問題解決を考える「ラウンドテーブル」の取り組みについて報告していただきました。

(3) 東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻都市デザイン研究室

東京大学大学院の小林有吾さんと内山隆史さんから、喜多方市において空き蔵を活用した「まちづくり寄り合い所」の中の「サテライト研究所」を活動拠点として、喜多方のまちづくりに参加している状況などの報告をしていただきました。



2 すばらしいまち 写真コンテスト 入賞作品決まる！

まちづくり推進グループでは、「まちづくり月間」(6月)を契機に、県民のみなさん一人一人に自分たちのすばらしい「まち」を改めて見つめてもらうことを主旨に、「すばらしいまち 写真コンテスト」を実施しました。

厳正なる審査の結果、以下のとおり入賞作品が決まり、「まちづくりシンポジウム」において表彰・展示されました。

最優秀賞

<まちと人部門>



「夢いっぱい」 佐藤邦大さん作品

<まちの風景部門>



「県都ふくしまの夜」 丹治美知夫さん作品

優秀賞

まちと人部門：「秘密会議」中村ジーナリンさん、「雪道」武田正江さん

「笑いのあるまち 安達町」平栗征雄さん

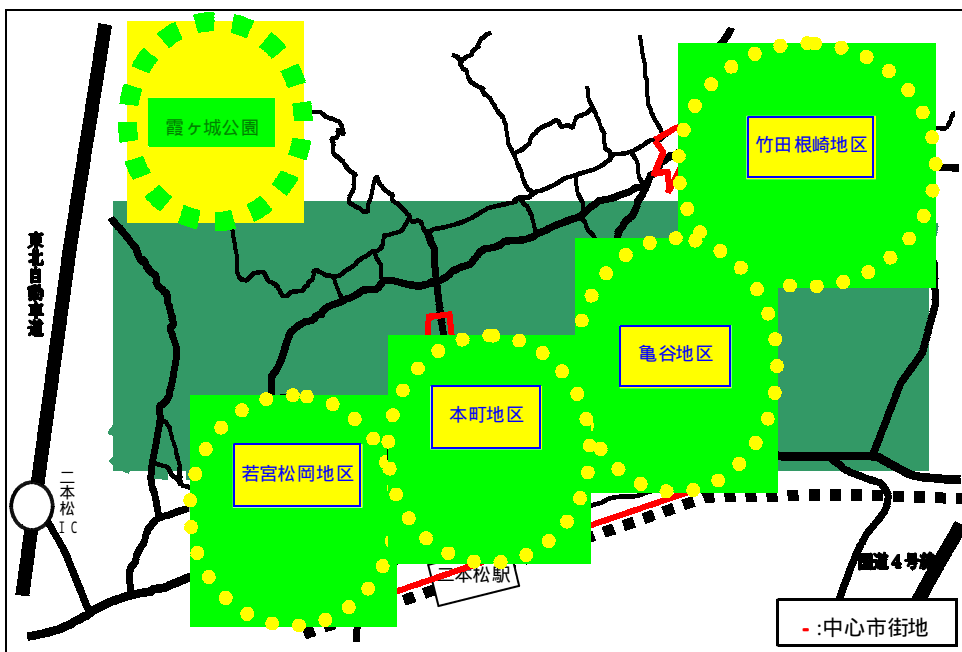
まちの風景部門：「初冠雪」原田和夫さん、「ビッグアイのある「まち」」浅野弘一さん

「水あそび 公園」近藤多美さん

応募くださったみなさま、大変ありがとうございました。

3 県内のまちづくり事例(二本松市)

二本松市の中心市街地では、住民が主体となったまちづくりが進められています。ここでは、二本松市の各地区で行われているまちづくりに関する活動を紹介します。



1. 竹田・根崎地区のまちづくり

竹田・根崎地区では、平成9年7月に「竹田根崎まちづくり振興会議」を発足し、同年に「竹田根崎まちづくり基本計画」を、翌年には「竹田根崎まちづくり実施計画」を策定し、空き店舗を活用した「竹根まちづくりセンター『寄って店』」を活動拠点としてまちづくり活動を行っています。

また、早稲田大学 都市・地域研究所とのパートナーシップにより、蔵を活かした街並み景観づくりの検討を行い、平成14年2月に優良景観住民協定「ほんとの空とお城山が美しく見える景観づくり協定」を締結しています。



今までの取り組みの成果を現地にて確認する振興会議メンバー



「景観づくり協定」に基づき建替えられた建物

また、振興会議では平成15年度に内閣官房都市再生本部の「全国都市再生モデル調査」の指定による「協議会方式による街並み・賑わいづくり事業計画」を策定し、城下町らしいまちづくりに向けた活動を行っています。〔関連HP <http://www4.ocn.ne.jp/~yottenet/>〕

2. 若宮・松岡地区のまちづくり

若宮・松岡地区では、平成11年1月に「若宮松岡まちづくり連絡協議会」を発足し、地区内全世帯を対象にアンケート調査を行い、住民の意向を反映させる形で「若宮松岡地区活性化計画」を平成15年に策定しました。

地区を流れる六角川の改修工事を期に、川を活かしたまちづくりを進めると共に、平成15年10月には協議会の活動とちょうちん祭りをPRするための「一日お祭り会館」を開設するなど、賑わいのあるまちづくりを目指した活動を行っています。

〔関連HP <http://www12.plala.or.jp/WKMY/>〕



一日お祭り会館

3. 亀谷地区のまちづくり

亀谷地区では、平成15年1月に「亀谷まちづくり協議会」を発足させ、まちづくりに対する住民の意向調査や、イベントの開催などを行っています。

現在は、地区の魅力を確認するための「街なか探検」やワークショップを開催し「亀谷地区活性化計画」の策定に向けた活動を行っており、今後の亀谷地区のちづくりのありかたを検討しています。



協議会メンバーによる街なか探検

ま

4. 二本松駅前周辺のまちづくり

本町地区を含む若宮・松岡地区、亀谷地区の二本松駅前周辺地区では、二本松市役所が主体となり二本松中心市街地の顔ともいえる二本松駅前を中心としたエリアの整備を行っています。

国の補助事業である「交通結節点改善事業」や、「まちづくり交付金」を活用し、県が行っている六角川の改修事業と併せた一体的・総合的なまちづくりを推進し、観光都市である二本松市にふさわしい「市民と観光客が集い語らえる空間づくり」、「歴史が織りなす風情を感じながら水と緑にふれあえる回遊性のある街並み形成」を目指した取り組みを行っています。



二本松駅前周辺整備イメージ

4 編集後記

皆様のご協力のおかげで「すばらしいまち 写真コンテスト」及び「まちづくりシンポジウム」を無事開催することができました。紙面を借りて御礼を申し上げます。これら取り組みが今後の県内のまちづくりの一助になれば幸いです。

まちづくり推進グループでは、今後とも県内のまちづくりのために情報発信など様々な取り組みを行っていきたいと考えています。

また、レポートの内容に関して、ご意見、ご提案、ご要望、ご質問などあれば下記連絡先までお寄せ下さい。

メールマガジン（無料）の申し込みをご希望される方は、

1. 団体会社名、2. 氏名、3. メールアドレス、4. 電話番号等（送信エラーの際のご連絡のため）
よろしければ、**5. 性別、6. 年齢**を記入の上、**まちづくり推進グループのメールアドレス**まで希望する旨ご連絡下さい。**(E-mail : machizukuri@pref.fukushima.jp)**

登録された方には、レポートの更新情報などをメールにてご案内いたします。

【発行元】 福島県 土木部 都市領域 まちづくり推進グループ

電話：024-521-7510

FAX：024-521-7956

E-mail : machizukuri@pref.fukushima.jp

U R L : <http://www.pref.fukushima.jp/toshi/index.html>